

# いちい場通信

NO.78 June, 2020

## 【COVID-19多言語支援ポータル】を開設しました



COVID-19 多言語情報ポータル

ホーム



公益財団法人 沖縄県国際交流・人材育成財団 国際交流課  
OKINAWA INTERNATIONAL EXCHANGE & HUMAN RESOURCES DEVELOPMENT FOUNDATION



COVID-19 多言語情報ポータルは、沖縄県に住む在在外国人に向けて新型コロナウイルスの情報を多言語で発信しています。



新型コロナウイルス感染症により、生活に影響をきたしている外国人を支援するポータルサイト（HP）を開設しました。HPでは「生活のこと」や「仕事のこと」「在留資格のこと」などピックアップした情報が集約されており、「日本語」「ちょっとだけやさしい日本語」「英語」「中文（簡体）」「中文（繁体）」「韓国語」「スペイン語」「ネパール語」「インドネシア語」の9言語で情報を発信しています。できるだけタイムリーな情報を掲載したいと思いますので、ぜひ生活の中でお役立て下さい。



新しい生活様式 日本語



新しい生活様式 英語



新しい生活様式 韓国語

### ～多言語による「新しい生活様式」の動画を制作しました～

OIHFではCOVID-19対策の一貫として国が推奨する「新しい生活様式」に関する動画を親しみやすい内容で8言語制作しました！動画は「COVID-19多言語情報ポータルサイト」からご覧になることができます。COVID-19の予防に向けて、ぜひご覧下さい。



公益財団法人 沖縄県国際交流・人材育成財団

Okinawa International Exchange & Human Resources Development Foundation (OIHF)

〒901-2221 沖縄県宜野湾市伊佐4-2-16

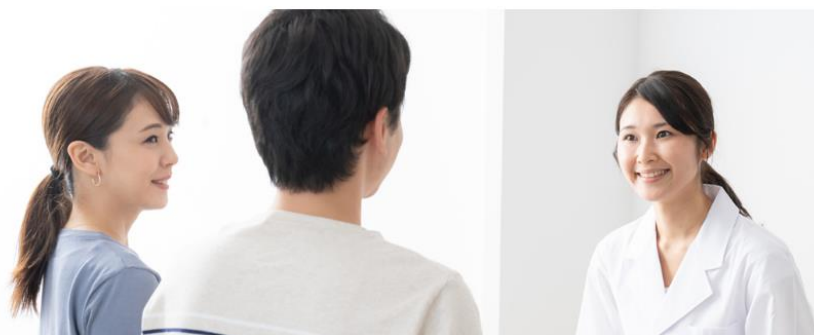
TEL: 098-942-9215 FAX: 098-942-9220 HP: <https://kokusai.oihf.or.jp>





医療通訳支援の特別対応

[トップページ](#) > [covid-19多言語ポータル](#) > [日本語](#) > 医療通訳支援の特別対応



- 日本語トップ >
- 病気・具合が悪いとき >
- ビザのこと >
- 生活のこと >
- 仕事のこと >

**医療通訳支援の特別対応をしています**

受益者負担の観点から医療通訳支援を求める外国人が、通常通訳に係る費用を負担して頂いてますが、OIHFでは新型コロナウイルス感染症の影響により日常生活に支障をきたしている外国人を支援するため、外国人個人が希望する医療通訳に関して、必要する経費をOIHFが負担して対応する特別支援を実施しています。

また、新型コロナウイルス感染症禍の中、在住外国人医療に取り組む医療従事者を支援するため、希望する医療機関への医療通訳の派遣や各種書類の翻訳支援等に関しても、必要となる経費をOIHFが負担して対応しています。詳しくは、COVID-19多言語情報ポータルをご覧ください。



在住外国人生活支援等助成

[トップページ](#) > [covid-19多言語ポータル](#) > [日本語](#) > 在住外国人生活支援等助成



- 日本語トップ >
- 病気・具合が悪いとき >
- ビザのこと >
- 生活のこと >
- 仕事のこと >
- 家族の悩み >

**在住外国人生活支援等助成をしています**

新型コロナウイルス感染症の影響により日常生活に支障をきたしている外国人を支援する県内の国際交流団体や民間団体等に対して最大10万円を助成します。（実施期間は2020年6月1日～2021年2月末日までです）

COVID-19の防止を考慮に入れた「新しい生活様式」に配慮した上で、支援に広域性が認められ、特に重要性、必要性が高く、他団体の模範となる次のような事業が対象です。実施要領や各種様式はCOVID-19多言語ポータルサイトからダウンロードすることができます。多くの団体からの申請をお待ちしています！

- 日常生活に支障をきたしている在住外国人の生活再建支援に資する取り組み
- 地域の外国人コミュニティの活性化に資する取り組み
- 在住外国人の学習及び再就労支援に資する取り組み
- その他、在住外国人の支援に資する取り組み



# 災害時外国人支援サポーター養成講座(オンライン)を開催

ZOOM（オンラインウェブ会議システム）を活用して、全5回からなる「災害時外国人支援サポーター養成講座」を実施し、35名が修了登録しました。

第1回では、前半「災害時になぜ外国人が要支援者となるのか」や「災害時外国人支援のポイント」を確認しました。また後半では、「大規模災害時における財団の役割」や「情報の取捨選択とデマ」について考えました。

第2回では、琉球病院副院長の大鶴先生と心理療法士の高江洲先生を外部講師として招き、「心療内科医療の現場からー災害時外国人支援サポーターとしての心得」や被災者に傾聴する基礎的なスキルを学ぶ「サイコソジカルファーストエイド」について学びました。「支援に際しては、「被災者」だけではなく、「支援者」も大きなストレスを伴うこと。それに伴い体調や心の調子を崩すことはあり得るということを前提に活動すること。そのような状況なので「支援者」も溜め込むのではなく、信頼できる仲間などに「支援」を求めていくことが大切である。」という両講師による講演は、とても大切な視点だということを知りました。

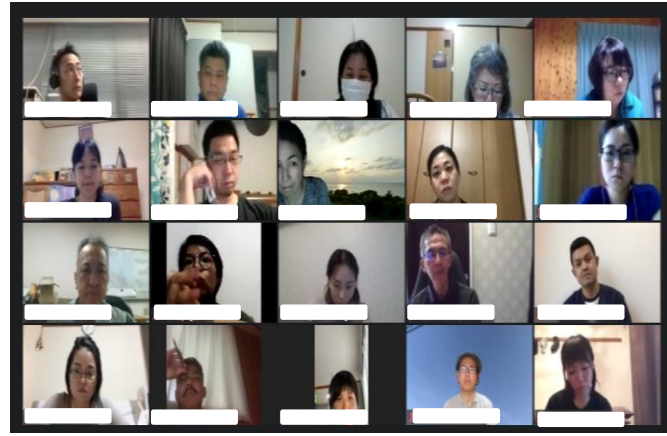
第3回では「災害時多言語支援センター」に関する理解を深めるため、熊本地震の際、実際に多言語支援センターの運営に携わった（一財）熊本市国際交流振興事業団の勝谷知美氏を招聘して、ご講演いただきました。当時の避難所巡回支援レポートなどを示していただいた上で、外国人支援で「できたこと」と「できなかったこと」についてや、多言語発信する際の手順作成の原稿作成の手順等についてお話いただいた他、また、外国人の支援を取り入れたセンターの運営、情報の取捨選択や第三者でも確認しやすい情報の掲示方法の重要性を学ぶことができました。

第4回では、外国人が適切な災害時行動を取れるよう考え出された「やさしい日本語」について演習を行いました。講座を通して「やさしい日本語」を日本人が作ることはそんなに難しいか、外国人が災害時に適切に行動するためには、いくつもの情報をやさしく、わかりやすく言い換え、何度も繰り返して伝えなければならないのか、などを学びました。

通常講座の最終回では避難所運営ゲーム（HUG）机上訓練を行うのですが、今回はZOOMでの実施ということもあり趣向を凝らして、シナリオ対応訓練に切り替えて実施しました。1グループの中に4人配置し、4人それぞれに異なるシナリオが付与され、それらに対してグループの見解をまとめて対応するという内容で行いました。「行政の担当者が来て「コロナ対策で、一定の間隔を開ける必要があるため、これ以上避難者を収容しないでほしい」と言われたが、外には2家族7名の避難してきた人たちが入場を待っている。その時どのように対応するか」など、新型コロナウイルス感染症禍の中で実際に起こりうる対応が難しいと思われるシナリオを20付与して、対応策を検討しました。

講座全体の感想として、講座を運営する側としましては、ZOOMで実施するに際し、いろいろとテクニカルな部分で受講生の皆様にご迷惑をおかけしましたが、「災害時の被災地の現状、外国人対応の手法、サポーターのやるべきことなどを総合的に学べるとても良い内容だった」や「学ぶことが多く、講座を受けて本当に良かったです」などのコメントが多数寄せられていたことから、開催してよかったとホッとしているところです。

今後は、石垣島や宮古島でも同様の講座を実施して参ります。引き続き多くの皆様のご参加をお待ちしております。

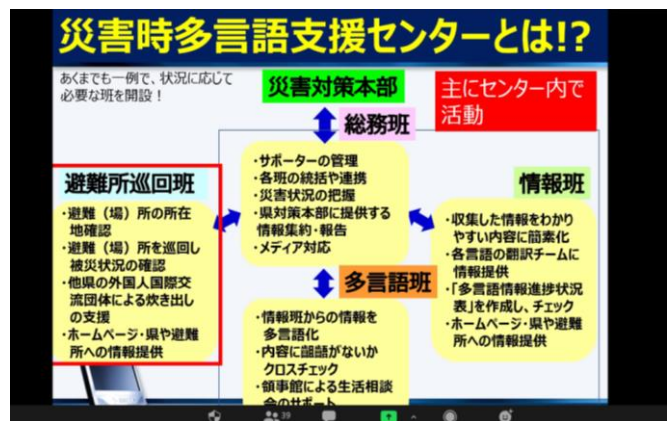


講座に参加する受講者の様子

一般的なストレス反応	感染症流行時の反応
<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;身体&gt;</li> <li>胃痛・高血圧・頭痛・食思不振</li> <li>&lt;気分・感情&gt;</li> <li>不安・イライラ・高揚感・悲しさ</li> <li>&lt;認知&gt;</li> <li>楽観的・悲観的・自責的・厭世的</li> <li>&lt;行動&gt;</li> <li>引きこもる・散財・飲酒・過食</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;気分・感情&gt;</li> <li>感染と死への不安・怒り・隔離への恐怖・不信感</li> <li>&lt;認知&gt;</li> <li>他責的・排他的・原因の追求</li> <li>&lt;行動&gt;</li> <li>感染症とそれによる危機から逃れるための行動(買い占め・拒絶・孤立・情報収集)</li> </ul>

ストレス反応は「異常な出来事に対する自然な反応」ですが、

琉球病院 副院長 大鶴氏による講義



「災害時多言語支援センター」に関する概説





# 寄付金を頂きました

2020年4月7日に長濱守毅様より30万円のご寄付をいただき、寄付金贈呈式を執り行いました。長濱様は平成25年3月にめでたく定年を迎え当財団を勇退されるまで、長年にわたり国際交流事業の発展、そして私たち後輩の指導にも尽力されてきました。

このたびは国際交流事業のさらなる興隆に活用してほしいというご厚情から寄附金をいただきました。頂戴しました寄附金は、沖縄県の教育・文化及び産業の発展に資するための国際性豊かな人材の育成並びに国際交流・協力拠点の形成を図るため、国際交流課の事業に活用させていただきます。

長濱様のご厚情にあらためて感謝の意を表するとともに、長濱様の益々のご健勝とご多幸を職員一同祈念いたしております。



国際交流課に寄付をされた長濱様（右）と寄付金を頂戴する與那嶺理事長（左）

ありがとう  
ございました

# マスクを寄贈して頂きました！



マスクを寄贈する張さん（左）と受け取る根来国際交流課長（右）

OIHFの災害時外国人支援サポーターや医療通訳ボランティアとして登録がある、中国出身の張 夢雅（ちょう ゆめか）さんから、「OIHFが主催するイベントや相談窓口での対面対応に役立てて欲しい」とのことでマスクを寄贈いただきました。

張さんは、10年前に県内での起業をきっかけに沖縄へ移住。「温かい人情と助け合う文化に引かれた」という沖縄で家庭を築くことを決め、現在北谷町美浜のカフェ「呼吸珈琲」の代表を務めており、新型コロナウイルス感染症の影響で臨時休校となった子どもたちのため、これまでに子ども向けの無料食堂としてカフェを提供するなどの活動を行うなどしました。

貴重なマスクをご提供いただき、心から感謝し御礼申し上げます。

# 特定定額給付金の申請書を多言語化支援

申し込むのを忘れていませんか？

## 在住外国人の皆さん、「特定定額給付金（10万円）」の申請、忘れていませんか？

OIHFでは、在住外国人の皆さんが自発的に申請書を記入できるよう支援するため、「中国語」「韓国語」「スペイン語」「ネパール語」「ベトナム語」など、9つの言語で申請書の書き方を多言語化して、HPに掲載しています。

申請の締切は、通常受け付けを開始して、3ヶ月間とされており、自治体によっては8月中に受け付けを締め切るところも出てくるのが想定されます。

申請がまだの方、また申請はしたけれど、本当に受け取ることができるのか不安な方はOIHFにご相談下さい。ZOOMを使って、一緒に申請書を記入することなどにも対応しています。



日本語

ベトナム語



ネパール語

スペイン語

## 好評により定員に達しました

日本語教室では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月からウェブ会議システムZoomを活用してオンライン授業を実施しています。また、緊急事態宣言の解除に伴い、6月から受講者を10名に制限して、3F教室での対面授業を再開しました。

オンライン授業と対面授業のどちらもご好評をいただいております。募集開始後すぐに定員に達しました。日本語教室の需要をあらためて認識するとともに、在住外国人の皆さんの熱意に身が引き締まる思いです。現在受講者の募集は、定員に達しているため、ストップしていますが、改めて募集する場合、HPに情報を掲載します。

3階教室の対面授業では昨年度に引き続きボランティアを募集しています。ご興味がある方は、ぜひ見学にお越しください！

**ボランティア募集**

※詳しくは財団HP  
ボランティア申請フォームへ



## The First English and Cross-culture Seminar



受講者と外国人インストラクターによるDiscussion

2020年度初めてとなるThe First English and Cross-culture Seminarをウェブ会議システム(ZOOM)を使って開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、一度は開催が危ぶまれましたが、なんとかZOOMを活用して実施することとなったのですが、ZOOMを初めて使ったのセミナー形式、また各グループにわかれての「ブレイクアウト」セッションなど、運営側は四苦八苦しながら対応に追われていましたが、参加してくれた高校生から大学の皆さん6名の方がしっかり参加してくれたおかげでなんとか、スムーズに実施することができました。

午前中に行ったEnglish Sessionでは、沖縄科学技術大学院大学(OIST)の研究者7名が参加し、様々なテーマを基にDiscussionを行いました。6名の参加者に対して、7名の外国人ですから、1人に対して1~2名割り当てられる外国人に対応しなければならないため、参加者もあの手この手でサバイバルイングリッシュでなんとか、自分の伝えたいことを伝えられるよう、コミュニケーションを図っていました。

次回8月1日(土)のZoomで行う第2回には、すでに10名のOIST研究者が参加を表明しています。チャレンジングな状況の中でコミュニケーション力を高めたいと思う高校生から大学生の皆さんの応募をお待ちしています！

### Discussion Questions

1. Share about the impacts that COVID-19 has had on your life, if any.
2. What should be done to achieve both infectious disease control and economic activity (daily life)?
3. Do you think that this Japan's emergency declaration was implemented/deregulated at the right time? Or do you think there were other alternatives?

Japan national wide emergency declaration was issued on April 16<sup>th</sup> and



Discussion Question に取り組む参加者





# OIHF主催イベント情報



## 国際理解・国際協力のための 中学生作文コンテスト 沖縄県予選 作品募集

- 1. 目的**  
国際連合の意義や役割に関する作文を通して、**国際理解・国際協力について意見を述べたい中学生の皆さん**からのご応募をお待ちしています！
- 2. テーマ (いずれか1つ・詳しくはHPで！) :**  
① 国連創設100周年の2045年、こんな世界にしたい  
② SDGsが目指す「誰も取り残さない社会」を作るために、自分には何ができるか  
③ 世界平和の実現に向けて、私ができること
- 3. 応募締切: 2020年 9月7日(月) 16時必着**
- 4. 応募方法:**  
HP <https://kokusai.oihf.or.jp> をチェック

主催/お問い合わせ  
(公財) 沖縄県国際交流・人材育成財団 国際交流課 目取真・山里  
TEL: 098-942-9215 FAX: 098-942-9220  
Homepage: <http://kokusai.oihf.or.jp> E-mail: [kokusai2@oihf.or.jp](mailto:kokusai2@oihf.or.jp)



## 作品募集!



## 国際理解・国際協力のための 中学生の作文コンテスト

沖縄県予選

**作品 応募締切 9月7日(月)16:00必着**  
財団HPオンラインフォームに必要事項を入力し、作品をアップロードの上ご応募下さい。

## 国際理解・国際協力のための 高校生の主張コンクール 弁士募集



- 弁士募集内容**  
与えられたテーマに関して**国際連合の意義や役割について主張したい高校生の皆さん**からの応募をお待ちしています！
- 弁士応募 (原稿提出) 締切**  
8月31日(月) 16時必着
- 主張コンクール**  
日時: 9月12日(土) 13時~  
場所: 沖縄産業支援センター  
(那覇市小浜1831-1)  
\* 観覧希望の方は下記主催者へ事前にご確認ください。

主催/お問い合わせ  
(公財) 沖縄県国際交流・人材育成財団 国際交流課 目取真・山里  
TEL: 098-942-9215 FAX: 098-942-9220  
HP: <http://kokusai.oihf.or.jp> FB: <http://www.facebook.com/oihf60>



## 弁士募集!



## 国際理解・国際協力のための 高校生の主張コンクール

沖縄県地方大会

**日時: 9月12日(土) 場所: 沖縄産業支援センター**  
**弁士 応募締切 8月31日(月)16:00必着**  
財団HPオンラインフォームに必要事項を入力し、作品をアップロードの上ご応募下さい。

## 医療通訳ボランティア 養成講座 受講者募集 (受講無料)

**目的**  
県内の在住外国人が安心して地元の医療機関を受診できるよう、医療通訳ボランティアとして活動できる人材を育成します。

**募集対象**  
次の要件を満たす方  
1. 医療通訳ボランティア事業に強い関心を持ち、対象言語のいずれかでビジネスレベルのコミュニケーション力を有する方  
2. 全講座(4回)を受講\*できる方  
\*全講座の受講者を終了登録者として認定します。  
3. 事業の趣旨に賛同し、協力できる方  
4. その他HPをご確認ください

**養成対象言語** **中国語**

**募集期間等**  
2020年6月22日(月)~**7月19日(日)** 必着  
具体的な日程等は、HP(<https://kokusai.oihf.or.jp>)で確認することができます。

お問い合わせ: (公財) 沖縄県国際交流・人材育成財団 国際交流課 菊・大見謝  
TEL: 098-942-9215 FAX: 098-942-9220  
HP: <https://kokusai.oihf.or.jp> FB: <http://www.facebook.com/oihf60>

## 受講者募集!

## 医療通訳ボランティア養成講座

県内在住外国人の医療機関への受診をスムーズに支援する「医療通訳者」を養成するための講座を実施します。全講座受講者を、OIHFの「医療通訳ボランティア」と認定し、必要に応じて医療機関や自治体に紹介します。

## 医療通訳ボランティア 養成講座 受講者募集 (受講無料)

**目的**  
県内の在住外国人が安心して地元の医療機関を受診できるよう、医療通訳ボランティアとして活動できる人材を育成します。

**募集対象**  
次の要件を満たす方  
1. 医療通訳ボランティア事業に強い関心を持ち、対象言語のいずれかでビジネスレベルのコミュニケーション力を有する方  
2. 全講座(4回)を受講\*できる方  
\*全講座の受講者を終了登録者として認定します。  
3. 事業の趣旨に賛同し、協力できる方  
4. その他HPをご確認ください

**養成対象言語** **韓国語・スペイン語**

**募集期間等**  
2020年7月1日(水)~**8月10日(月)**  
詳細は、HP(<https://kokusai.oihf.or.jp>)で確認することができます。

お問い合わせ: (公財) 沖縄県国際交流・人材育成財団 国際交流課 菊・大見謝  
TEL: 098-942-9215 FAX: 098-942-9220  
HP: <https://kokusai.oihf.or.jp> FB: <http://www.facebook.com/oihf60>

**養成対象言語: 中国語**

**募集期間: 6月22日~7月19日 必着**  
**全講座: 4回**  
**定員: 15名**

英語の募集は  
終了しました

**養成対象言語: 韓国語・スペイン語**  
**募集期間: 7月1日~8月10日 必着**  
**全講座: 4回**  
**定員: 各言語10名程度**

※詳しくは財団HPでご確認下さい



## 災害時外国人支援サポータースキルアップ講座

### 受講者募集

受講無料



#### 目的

外国人が災害発生時に適切な行動をとれるよう考え出された「やさしい日本語」のワークショップを通して、参加者一人ひとりが外国人に寄り添うことができるスキルの向上を目指します。

#### 対象

- 次の要件を全て満たす方を参加対象とします。
- ①当財団の「災害時外国人支援サポーター」の方
  - ②日本語システム「やさしす」をダウンロードの上受講が可能の方
  - ③ご自身でオンライン受講可能な環境を整えられる方
  - ④「Zoomを活用した講義の受け方」を読み使い方を予習できる方。

#### 募集定員

25名

#### 実施方法

Web会議システム(Zoom)を活用したオンラインセミナーとして実施します。



#### 募集期間

7月13日(月)～8月10日(月)

財団ホームページ (<https://kokusai.oihf.or.jp>)  
内にあるオンラインフォームからご応募ください。

お問い合わせ：(公財) 沖縄県国際交流・人材育成財団 国際交流課 都(かつら)・大見謝(おおみしゃ)  
TEL: 098-942-9215 FAX: 098-942-9220 Email: kokusai@oihf.or.jp  
HP: <https://kokusai.oihf.or.jp> FB: <http://www.facebook.com/oihf60>

## 災害時外国人支援サポーター スキルアップ講座

OIHFの「災害時外国人支援サポーター」を対象とした「やさしい日本語(中級)」のセミナーを実施し、参加者一人ひとりが外国人に寄り添うことができるスキルの向上を目指します。受講者が多数の場合、今後複数回の実施も検討しています。

募集期間：7月13日～8月10日

実施日時：8月29日 9:00～12:30 @ ZOOM

## 災害時外国人支援サポーター 養成講座@石垣島 受講者募集



#### 目的

「防災・減災」に対する意識を高め、島嶼県沖縄の地域防災力の向上を目指し、災害時に外国人に寄り添えるサポーターを育成します。

#### 募集対象者

- ☑ 島嶼県沖縄の地域防災力の向上、外国人支援や「防災・減災」に興味がある方
- ☑ 全3回の講座に参加できる方等  
詳細は募集要項でご確認ください！

#### 定員

20名程度

#### 受講料

無料



#### 募集期間等

- 7月6日(月)～9月6日(木)
- 応募先着順により定員に達し次第募集を締切
- 講座の内容や応募方法等はHPで！

#### 講座修了認定

全講座受講者を「災害時外国人支援サポーター」として認定します。

主催：(公財) 沖縄県国際交流・人材育成財団 国際交流課  
TEL: 098-942-9215 HP: <https://kokusai.oihf.or.jp> FB: <http://www.facebook.com/oihf60>

## 災害時外国人支援サポーター 養成講座@石垣島

島嶼県沖縄の地域防災力の向上を目指し、災害時に外国人に寄り添えるサポーターを育成します。2020年6月末現在、県内には202名のサポーターが登録されています。あなたも講座を通して「防災」や「外国人支援」について考えてみませんか？

募集期間：8月1日～9月13日

講座実施日：10月2日～4日(全3回)



## 沖縄県内国際交流団体イベント情報



### 沖縄県日韓親善協会

#### 第14回韓国語弁論大会

日時：7月12日(日)

14:00～17:00

開催場所：沖縄県立博物館・美術館 講堂(3階)

毎年行われます韓国語弁論大会が、今年は7月12日(日)に行われます。

4分程度のスピーチを弁士の方が韓国語で発表します。

入場無料で、アトラクション有りの楽しいイベントになっておりますので、お気軽にお越し下さい。



#### 第75周年光復節記念式典

日時：8月15日(土)

11:00～13:00

開催場所：ロワジュールホテル那覇

1945年8月15日に日本の統治から脱し自主独立を取り戻した日として、朝鮮の祝日になっています。護国英霊のご冥福と世界の恒久平和を願い、毎年この日に式典を開催します。式典二部では懇親会とアトラクション等のイベントを行います。

—お問い合わせ先—

沖縄県日韓親善協会 098-866-3179 在日本大韓国民団沖縄県地方本部 098-863-3166



日本語 英語 中国語 韓国語 台湾語 英語 中国語 日本語 韓国語 台湾語

窓口：相談に来た外国人の方へ

■暮らしのこと、家族のこと、仕事の悩み、など

あなたが困っていることは何ですか？  
私たちは 沖縄県国際交流・人材育成財団 国際交流課です。  
沖縄に 住む 外国人 の みんなの お手伝いを しています。

相談にお金はかかりません（無料）、秘密は守ります

誰に相談したらいいかわからない  
困っているのはあなた、日本の文化や言葉がわからない、おそれ多いのではないか

COVID-19 Coronavirus  
コロナで困っていませんか？

あなたが困っていることを私たちに伝えてください。  
必要の書類をいっしょに書いて、書類が揃ったときに電話させていただきます。  
読んでいただければ、どうすればいいかを書き、一緒に解決していきます。

TEL: 098-942-9215 E-mail: kokusai@oihf.or.jp

# 外国人のための法律・生活相談

外国人が地域住民として直面する様々な問題について、日常的に相談できる窓口を開設しています。多言語による生活相談や、沖縄弁護士会との連携により、在住外国人の生活面や在留資格、労働面等を専門的に支援するための法律相談会を必要に応じて実施しています。日々、新型コロナウイルス感染症に伴う雇い止めや在留期限の延長に関することなど、多様な相談が寄せられ、対応しています。些細なことでも結構ですので、困ったことがありましたら、お気軽に窓口までご相談下さい。

詳細は財団ホームページにてご覧下さい！

<https://kokusai.oihf.or.jp/>

皆様の支援に感謝！～賛助会員募集～

公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団（略称「OIHF」）は、本県の多文化共生社会の推進に寄与し、振興発展を担う人材育成事業や、国際性豊かな活力ある沖縄づくりを目指し、国際交流・協力事業を推進しております。当財団の趣旨や活動に賛同し、活動を支援して下さる、賛助会員を募集しています。沖縄県国際交流・人材育成財団の事業は会員の皆様の支援によって支えられています。新型コロナウイルス禍の中、誠に恐縮ではございますが、皆様のご協力をお願いいたします。

【年会費】 個人：3,000円 団体：10,000円

★お申し込み・お問い合わせは国際交流課まで★

TEL:098-942-9215 FAX:098-942-9220



その他法人賛助会員様： 沖縄ハワイ協会 沖縄ツーリスト 沖縄県商工会連合会  
パシフィックホテル沖縄 行政書士法人ときわ 沖縄市国際交流協会